

お客様の家を訪問して — 断熱材・遮熱材の効果

フラット35S対応の家づくりで省エネ基準の工事で、フェノバボード+遮熱材を使った外断熱工法の家が今年2月に完成し、8月28日の猛暑日に訪問しました。5月に一度訪問したのですが、夏になってからの訪問は初めてです。冬の暖房効果は、2月・3月に立証済みですが、断熱が効いた代わりに夏は暑い家になってしまうのではないかとお客様は心配されていました。

私がお宅に着いたのは、12時10分前位で、外は湿気も高く外気温は30℃を越えており、車で測れる温度計では34℃でした。到着し着座してびっくりしたのは、今までこんなに涼しい家を見たのは初めてという位の涼しさでした。私のいた3時頃までの間、エアコンは一切使用していません。家の中にいて涼しく感じられるほどです。

この家の仕様は、床・天井の仕上りが無垢材を使ったフローリング、羽目板天井で仕上げています。この無垢材の調湿作用で、一般的な仕上りのお宅より10～15%と湿度が低く抑えられている感じを持ちました。湿度計・温度計を持って正確に測ったわけではないのですが、涼しく感じられることは確かでした。お客様の言葉も、あまりエアコンは使用せずに生活をしていて、使うのはご主人がお風呂から出た時に少し使用する位で、2階の寝室などで窓を全開にしている時は、朝方寒くなって窓を閉める時もありますとおっしゃっていました。この時期に寒いなどとはうらやましい限りで、私としては思っている以上の断熱効果が発揮していることを確信しました。

最近、遮熱材の使用が増えてきていますが、この遮熱材が外部からの熱をシャットアウトして中に入れて外に跳ね返します。逆に冬は内部の熱を内部に跳ね返すことによって、暖房の均一が図れて室内のどこにいても一定の温度を確保でき、生活がとてもしやすくなります。

ただ問題なのは、国交省では遮熱材は遮熱材、断熱材は断熱材との考え方ですので、フラット35、性能住宅、長期優良住宅などでは通常の断熱材と遮熱材のシートの2重の施工で対応しております。この訪問したお宅も、フラット35S対応の住宅ですので、通常の遮熱材より価格の安いものを利用してコストUPになるのを押さえまして、ダブル断熱的な工事になりました。

私は、家の性能は、家に住んでみての暮らしやすさが一番の性能だと考えています。冬は寒くなく結露をしない、家中が一定の温度で身震いのない家、夏は涼しく家の中が蒸れない、無垢材の使用で家の湿度が軽減されることなどです。冬の結露のない家づくりをしますと、小児ぜんそくの子供も知らぬ間に治ってしまった方なども結構な人数の方がいます。もちろん耐震性・デザイン性なども重要ですので、これらを含めて片山建設の家づくりの向上をさせていきたいと思えます。

現場最前線 ～工事現場レポート1～

＜藤枝市五十海に建つ家＞ (4人の住まい)

～2階建て ロケット工法 延床面積48.78坪 延施工面積64.66坪～

8月に解体工事を開始して、休日も返上で進めました。約2週間の工事期間で、きれいに整地まで進みました。解体工事は分別作業が年々厳しくなっており、それに伴って工事期間も長くなってきています。その関係で工事金額も増えてきております。

整地後は地縄を張り、配置の確認後、地盤調査を受けます。藤枝市五十海の建築場所は全体的に地盤の支持層が深く、どうしても地盤改良工事が必要になってきます。お客様の土地も8m下に支持層ということで、全体的に改良工事が必要となりました。改良工事は大型重機などを使って工事を進めますので、工事期間は正味4～8日間くらい必要になってきます。



家づくりQ&A

Q: 掃除機って毎日使うし、何か省エネできないかな?

A: 部屋を片付けてからかけると省エネです!

スイッチを入れた瞬間は大きな電力を消費するので、スイッチを頻繁に入り切りすると電気の無駄使いになります。前もって部屋を片付けておけば一気に掃除機をかけることができます。 **掃除機は一気にかけた方が省エネ!!**



(株)片山建設

〒426-0041 静岡県藤枝市高柳3丁目29-15
代表取締役 片山茂夫

TEL: 054-635-7022

FAX: 054-636-2674

E-mail: info@kata-ken.co.jp

HOME PAGE: <http://www.kata-ken.co.jp>